

パッケージデザインカレッジとは

パッケージデザインの戦略立案や制作ディレクションに携わる方のための、年2回開催する実践的な講座です。春は、現役パッケージデザイナーから、デザインの基礎知識や素材の選び方など、実務に必要な知識とスキルを体系的に学ぶことができます。実践的な課題制作やフィードバックを通して、デザイナーとの協働に必要な知識を学びます。秋は、現役マーケターから、商品が継続的に売れるための仕組みを作るマーケティング視点を学ぶことができます。自社の商品を元にしたプログラムで、パッケージ戦略を多角的に考える力を養います。



- ✓ パッケージデザインに関するスキルの基本が学べる！
- ✓ 戦略的に考える「人財」になれる！
- ✓ 修了証がもらえる
- ✓ 生徒間コミュニティで同志を作る
- ✓ 講師のフォローアップ



開催概要

開催日時	Day.1	Day.2	Day.3	Day.4
	2025. 4.9 (水)	4.16 (水)	4.23 (水)	4.30 (水)
	14:00-17:00【全4回】 ※最終日のみ講座終了後に懇親会を開催いたします。			

受講料 <一般・ライト会員> 69,300円(税込) ※プレミアム会員:2名まで会員価格
<プレミアム会員・スタンダード会員> 58,300円(税込) ※スタンダード会員:1名のみ会員価格

募集定員 16名(先着順) ※原則1社あたり2名まで申込可能

受講対象 商品開発やプロモーションに関わる初心者
デザインやブランディングの基礎を学びたい企業の若手社員
入社1~3年目のデザイナーやマーケティング担当者

会場 大阪デザインセンター セミナールーム
(船場センタービル2号館1階)

〒541-0055
大阪市中央区船場中央1-3-2-101 船場センタービル2号館1階
大阪メトロ堺筋線・中央線「堺筋本町駅」①③番出口方面 東改札すぐ



お申し込みは当センターのウェブサイトより>>

主催：一般財団法人 大阪デザインセンター
https://www.osakadc.jp TEL：06-6265-2260



プロに学ぶ！
売れるパッケージデザインカレッジ

デザインで語る ブランドの物語

パッケージを通じて伝える価値

package design college

2025
Spring

vol.14



全4回

2025 4.9 (水) | 4.16 (水) | 4.23 (水) | 4.30 (水)

14:00-17:00

※最終日のみ講座終了後に懇親会を開催いたします。



講座の目指すゴール

受講者は本講座を通じて、3つの能力を習得することを目指します。

01

戦略的思考力の習得

- 商品のターゲット層や競合製品を分析し、最適なパッケージ戦略を立案できる。
- 消費者心理を理解し、購買意欲を高めるデザイン要素を抽出できる。
- 売場での視認性と商品訴求力を考慮したデザイン提案ができる。

02

実務スキルの向上

- パッケージデザインの基本要素(色彩、構造、素材、表示等)を理解し、適切に選択できる。
- デザイナーとの建設的なコミュニケーションが取れる。
- 法規制や業界標準を踏まえた実現可能な提案ができる。

03

プロジェクト推進力の獲得

- 生活者が買う理由=購買フックは何かを知り、それを言語化する。
- 社内外の関係者に対して、説得力を持って商品の魅力を提案できる。



Day.1

4.9(水) 14:00-17:00

パッケージデザインの概論と事例研究

「売れるパッケージの考え方」

概論では、パッケージデザインの役割や重要性などを学ぶ。後半の事例研究では、ヒット商品のパッケージ分析や、商品ジャンルごとの特徴などをグループディスカッションすることで視野を広げる。



講師

森 孝幹氏 Takaki Mori
レガングループ 代表(大阪・東京)

公益社団法人日本パッケージデザイン協会理事、関西学院大学非常勤講師。建築デザイン、出版業界を経て2000年創業。「記憶になるブランドを日本へ、世界へ」をパーパスに、企業や商品、地域資源まで様々なブランディングやデザインに注力。ロングセラーに強み：ヤクルト、パインアメ、Dejavu、ゆかり、ハウスTheCurry、マロニーちゃん、Campusなど。世界15都市のパートナーと協業し、海外展開多数。著書は「売れる『商品ブランディング』の教科書」(大阪デザインセンター監修、翔泳社)、企画デザインした「祇園佐々木の舞台」(永末書店)はグルメ料理本大賞(フランス)グランプリ受賞、他受賞多数。

グループディスカッション

Day.2

4.16(水) 14:00-17:00

デザイン要素と表現技法

「デザインと意図」

デザイン(要素の集合体)は「意図」を持ったレイアウトで構成されている。今まで、何気なく捉えていた「素材/形状」や「色」などのデザイン要素について認識しなおし、ワークショップでアウトプットする。



講師

高木 直也氏 Naoya Takagi
有限会社 サン・クリエイティブ アートディレクター

アートディレクター/パッケージデザイナー。これまで酒類・食品・日用品・医薬品などのデザインを手がけ、商品「価値」を最大限引き出すことを心掛けている。パッケージ開発に重要なモックアップ制作も行うなど、商品開発の幅広いフェーズに携わっている。専門学校 大阪デザイナー・アカデミー非常勤講師。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。2023 Pentaward professional concept 部門 銀賞受賞。

ミニワークショップ

Day.3

4.23(水) 14:00-17:00

実践的オリエンテーションシート制作

「提案力を高める」

食品や化粧品など多様な商品ジャンル・コンセプトから、各テーマに沿ったオリエンテーションシートを作成する。相手に「伝わる」にはどうすれば良いのか、グループディスカッションや講師のアドバイスから探る。



講師

和田野 香恵氏 Kae Wadano
株式会社サンデザインアソシエーツ 取締役

パッケージデザイナー/アートディレクター。包材会社デザイン室を経て、2000年に株式会社サンデザインアソシエーツ入社。食品のパッケージデザインや商品企画を中心に、ギフトや日用品・化粧品など、大手から中小メーカーの幅広い案件を手がける。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。日本パッケージデザイン大賞 2021 記念品・販促用パッケージ部門 銅賞、菓子部門 入選など。

ワークショップ

Day.4

4.30(水) 14:00-18:00

プレゼンテーションと評価

「気づきを得る」

学びの成果を披露する成果発表の場。グループ内で役割を持ってプレゼンテーションをする。講師がフィードバックを行い、成果をさらにブラッシュアップするための具体的なアドバイスを提供する。

- 各回講師が参加
- フィードバック
- 質疑応答
- プレゼンテーション見学可能
※職場の上司の皆さまもご覧いただけます。(前日までにお申込ください)

懇親会

最終日の講義終了後に、ささやかな懇親会を開催します。講義では聞けないお話を聞いたり、講師や他社の方との交流を深められる機会です。ぜひご参加ください。



プレゼンテーション

受講者レビュー

VOICE.01

教えていただいた新しい知識をもとに、実際にワークショップで手を動かすことで、頭に落とし込みやすかったです。

VOICE.02

他の方の考えもたくさんお聞きすることができて、とても良い経験になりました。

VOICE.03

講師の方が現役のデザイナーであり、身近なデザインを手掛けている方だったので、説明してくださる内容も頭に入ってきてやすかったです。

VOICE.04

自社で取り扱う商品のパッケージを制作するにあたり、どのようにすれば「お客様に手にとってもらおう」パッケージを作れるのかを学べるチャンスだと思って参加した。プロのデザイナー講師から購買意欲を高めるパッケージの作り方を学ぶことはまさに目的そのものだった。

前回講座の様子

